

ツアー番号
LKFFH4TKM7

セレンディブを発見する（16日間）

16日間・15泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

このプライベートツアーは16日間にわたってスリランカの主要観光地を網羅します。西海岸、文化三角地帯、キャンディとヌワラエリヤ周辺の中部高地、ハプタレとエラの丘陵地町、ヤラとウナワトゥナの南部野生動物保護区と海岸、そしてゴール、コロンボを経由するルートとなります。ビーチから古都へ、茶畑の地域へと上がり、野生動物公園を経由して、南海岸で終了しコロンボへ戻って出発します。

途中、シギリヤロック要塞に登り、ダンブッラの洞窟寺院を探索し、ポロンナルワの遺跡を散策します。ミンネリヤとヤラ国立公園でサファリを楽しみ、キャンディから丘陵地を走る観光列車に乗り、キャンディとヌワラエリヤ周辺の茶工場と寺院を訪れます。エラとハプタレでハイキングを行い、ウナワトゥナのビーチで数日間過ごし、ゴール要塞への日帰り旅行も楽しみます。ツアーはマドゥガンガでのリバークルーズとコロンボの観光で締めくくられます。

このツアーはシャーフェアガイド付きのプライベートツアーで、全行程で送迎と物流を担当し、各地点でのペースを自由に設定できます。英語で実施され、すべての年齢の旅行者に適しています。



日程詳細

1日目　空港 → ネゴンボ

旅はビーチと長い歴史を持つ漁業で知られる西海岸のネゴンボから始まります。



ネゴンボ・ビーチ

西海岸に広がる砂浜で、くつろいだり、ダイビングなどのマリンスポーツを楽しんだりできます。

AI生成画像・実際の写真ではありません

漁業の風景

ネゴンボで何世紀も続く伝統的な漁の様子を海岸沿いで見学します。

沈船ダイビング

沖合に沈む50年前の難破船の周辺でダイビングを楽しめます。現在は多種の魚の生息地となっています。

2日目 ネゴンボ → ダンブッラ

内陸のダンブッラへ移動し、歴史あるダンブッラ石窟寺院群を訪れます。



ダンブッラ黄金寺院

紀元前1世紀にまで遡る石窟寺院で、仏陀の生涯を描いた古代の壁画や、5つの主要な洞窟(神聖なる王の洞窟、大王の洞窟、新大僧院など)に点在する数百体の仏像・神像が見られます。

Lankapic · CC BY 2.5

黄金仏像

石窟群から少し離れた場所に、巨大な黄金の仏像が立っています。

3日目 シーギリヤ → ポロンナルワ → ミンネリヤ → シーギリヤ

古代都市ポロンナルワの遺跡巡り、ミンネリヤ国立公園でのサファリ、そしてピンナワラ象の孤児院訪問を組み合わせた一日です。



ポロンナルワ

10世紀から13世紀にかけて繁栄したスリランカ第二の古都の遺跡を歩き、ガル・ヴィハーラ、ワタダーゲ、蓮池、ランカティラカ寺院、そしてパラークラマバーフ王の像などを見学します。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ミンネリヤ国立公園サファリ

5月から10月の乾季に150頭以上の象が集まる「グレート・エレファント・ギャザリング」で知られるミンネリヤ国立公園でサファリを体験します。その他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類も生息しています。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0



ピンナワラ象の孤児院

自然の生息地を失ったり離れ離れになった象、約70頭が暮らす、世界最大の飼育象の群れを有する施設です。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

4日目 シーギリヤ → マータレー → キャンディ

シーギリヤ・ロック・フォートレスに登った後、マータレーのスパイス産地を経てキャンディへ向かい、夜には伝統舞踊ショーを観賞します。



シーギリヤ・ロック・フォートレス

カーシャパ王によって5世紀に築かれた岩上要塞に登り、ライオンの足の形をした門をくぐり、有名なフレスコ画を眺めながら、宮殿へと続く段状の庭園、貯水池、トンネルを歩きます。

Wrobell · CC BY-SA 3.0

ユーフォリア・スパイス&ハーブ・ガーデン

マータレー近郊にあるスパイスとハーブの庭園で、スリランカのスパイス、薬草、アーユルヴェーダについてのガイド付きツアーが行われます。



キャンディ伝統舞踊ショー

火の踊り、剣の踊り、キャンディアン・ダンスなど、太鼓の演奏に合わせたスリランカ伝統舞踊を1時間にわたって楽しめるショーです。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

5日目 キャンディ

キャンディの寺院群と王立植物園を巡る一日です。



エンベッカ寺院

精緻な木彫りで知られています。

Cherubino · CC BY-SA 3.0



ガダラデニヤ寺院

見事な絵画と彫刻が残る歴史的な寺院です。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ランカティラカ寺院

当時としては進んだ建築様式で知られる寺院です。

BluesyPete · CC BY-SA 3.0



デガルドルワ石窟寺院

壁面を覆う修復された壁画が残る石窟寺院です。

A.Savin · FAL



仏歯寺

クリーム色と金色の内装を持つ、世界的に知られる寺院です。

A.Savin · FAL



ペラデニヤ王立植物園

19世紀初頭に設立された植物園で、ラン、スパイス、薬用植物など4,000種以上の植物が栽培されており、カノンボールツリー、吊り橋、生垣の迷路なども見どころです。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

6日目 キャンディ → ヌワラエリヤ

植民地時代の面影を残す高原リゾート、ヌワラエリヤへ移動し、茶工場見学と山間を走る風光明媚な鉄道の旅を楽しみます。



ヌワラエリヤの町

かつて英国人の避暑地として栄えた町で、コテージや別荘、屋敷、赤レンガの古い郵便局、クイーンズ・ビクトリア公園、グレゴリー湖などが残ります。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

茶工場見学

1852年にルールコンデラ農園で商業的な茶栽培を始めたジェームズ・テイラーに由来する伝統、セイロンティーの製造工程を見学します。

山岳地帯を走る風光明媚な鉄道の旅

茶畑、霧に包まれた山村、森林、滝を通り抜ける高原地帯の鉄道の旅です。

7日目 ヌワラエリヤ → ホートンプレインズ → ヌワラエリヤ

草原と雲霧林、そして展望スポットで知られるホートンプレインズ国立公園への日帰り旅行です。



ホートンプレインズ国立公園

オヒヤにある高原の草原と雲霧林で、固有の動植物や考古学的に重要な遺跡が見られます。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0



ワールズ・エンド

周囲の大地を一望できる断崖の展望スポットです。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0



ベイカーズ・フォールズ

公園内にある滝で、涼しい水しぶきで知られています。

A.Savin · FAL

8日目 ヌワラエリヤ → ハプタレー → エラ

ハプタレーを経由し、展望スポットや植民地時代の建造物を見学しながらエラへ向かいます。



リプトンズ・シート

ウバ州、サバラガムワ州、中央州、東部州を一望できる有名な展望ポイントです。

Kapidis (talk). The original uploader was Kapidis at English Wikipedia. · CC BY-SA 3.0

アディシャム・バンガロー

1900年代初頭に建てられたチューダー様式の邸宅です。

セント・アンドリュース教会

英国人茶園経営者たちの墓が残るネオゴシック様式の教会です。

9日目 エラ → ヤラ

ヤラへ向かう途中、エラの名所を巡ります。



リトル・アダムズ・ピーク

茶畑や岩場を抜けて歩き、リトル・アダムズ・ピークからの眺めを楽しみます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ナイン・アーチ・ブリッジ

建設の逸話が残る歴史的な鉄道橋です。

Deitel55 · CC BY-SA 3.0



デモダラ駅

独特なループ状の線路design構造で知られる駅です。

A.Savin · FAL

10日目 ヤラ → ウナワトゥナ

南海岸へ向かう途中、ヤラ国立公園でサファリを体験します。



ヤラ国立公園サファリ

スリランカ南東海岸に位置する同国第二の広さを誇る国立公園で、スリランカ・レオパード、野生の水牛、ナマケグマ、象など多様な野生動物で知られています。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0

11日目 ウナワトゥナ

古都ガレへの日帰り旅行です。



ガレ・フォート

ポルトガルとオランダの統治下に築かれた、アジアで最も保存状態の良い要塞の一つで、オランダ語由来の名前を持つ石畳の通りが続きます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0



海事博物館

この地域の海事史を紹介する博物館です。

Ji-Elle · CC BY-SA 3.0

ガレ国立博物館

ガレの歴史を紹介する博物館です。



ガレ灯台

要塞エリア内にある灯台です。

A.Savin · FAL

12日目 ウナワトゥナ(12〜14日目)

スリランカ最高のビーチの一つとされるウナワトゥナで、マリンスポーツやウミガメ観察を楽しみながら自由に過ごす3日間です。



ウナワトゥナ・ビーチ

美しい砂浜と海風で知られるビーチで、海岸沿いには夕日の眺めが楽しめる高級ホテルが並びます。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ウミガメ観察

ウミガメが産卵のためにビーチに上陸します。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



マリンスポーツ

ビーチではジェットスキーやウィンドサーフィンなどのアクティビティが楽しめます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

15日目 ガレ → バラピティヤ → コロンボ

コロンボへ向かう途中、マドゥ川でのボートツアーを楽しみ、首都での観光とストーク・フィッシャーマン(高足漁師)の見学を行います。



マドゥ川ボートツアー

マングローブの水路を巡るボートツアーで、日光浴するワニやオオトカゲを眺めながら、シナモン栽培の島への立ち寄りや魚によるマッサージも体験できます。

SUPindia · CC BY-SA 4.0

コロンボ観光

オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ゴール・フェイス・ホテル、ゴール・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館、そして独立記念広場やショッピングエリアを巡ります。



高足漁師(ストーク・フィッシャーマン)

何世代にも渡って伝えられてきた、コッガラ沿岸の伝統的な高足漁の様子を見学します。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0

16日目 コロンボ → バンダラナイケ国際空港

朝食後、チェックアウトし空港へ移動して出発となります。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees.